

第5回

鵬翔中学校説明会 &

# 特待生制度説明会

令和5年 11月3日 金

9:00~10:00 (受付8:00~8:50)

会場:鵬翔中学校

※事前の申込み手続等は必要ありません。当日受付です。  
※保護者の方のみの参加でも大丈夫です。



鉄壁の教師陣が、「難関大学合格」を全力でサポートします！

2009年~2023年度  
合格実績 (特進英数科)

東京大	京大	自治医科大 (学試含む)	防衛大 (学試)
4名	3名	7名	261名
宮崎大 (医・医)	九州大	熊本大	医歯薬保健 系統
15名	22名	39名	435名



【男子バスケットボール部】

## 入試個別相談会 会場 鵬翔中学校

※事前の申込み手続等は必要ありません。当日受付です。  
※個別相談会のみです。ご都合のよい時間にお越しください。  
※保護者の方のみの参加でも大丈夫です。

10/22日 入試個別相談会  
9:00~19:00

※受付終了後、各個別面談教室にご案内します。  
本校職員が、個別にご相談に応じます。

### 令和6年度入試 募集要項

専願生試験・一般生試験(前期)

一般生試験(後期)

募集定員

70名(男子・女子) 【専願生試験】【一般生試験(前期)】【一般生試験(後期)】(※1)

出願資格

令和6年3月小学校卒業見込みの児童

出願手続

- ①入学願書(本校指定の用紙)の提出
- ②検定料 10,000円

試験日

令和6年1月3日(水)  
(出願期間:11月1日(水)~12月22日(金)必着)

令和6年1月28日(日)(※2)  
(出願期間:1月22日(月)~1月27日(土)必着)

選考方法

- ①学力試験[国語(50分)・算数(50分)・社会(30分)・理科(30分)]
- ②面接[児童のみ(5分程度)]

- ①学力試験[国語(45分)・算数(45分)]
- ②面接[児童・保護者(5分程度)]

合格発表

令和6年1月7日(日)

令和6年1月30日(火)

入学手続

[専願生]令和6年1月9日(火)~令和6年1月10日(水)  
[一般生(前期)]令和6年1月9日(火)~令和6年1月19日(金)

令和6年1月30日(火)~令和6年1月31日(水)

(※1) 専願生試験:本校に合格すれば、必ず入学する受験型。特待生試験を兼ねる。  
一般生試験(前期):本校以外の中学校も受験する受験型。特待生試験を兼ねる。  
一般生試験(後期):本校以外の中学校も受験する受験型。特待生試験は兼ねない。

(※2) 但し、専願生試験・一般生試験(前期)において、募集定員に達した場合、一般生試験(後期)は実施しない。

# 令和6年度 学業奨学生制度 【学業奨学生の種別別免除項目】

※金額は、令和5年度分です。

免除項目	入学時のみ納入		3年間 毎月納付			
	入学金	特別施設費	授業料 月額	施設管理費 月額	実験実習費 月額	PTA会費等 月額
奨学生種類	130,000円	50,000円	33,000円	3,000円	500円	1,500円
奨学生S	免除	免除	免除	免除	免除	
奨学生A			免除	免除	免除	
奨学生B			半額免除	免除	免除	
奨学生C	免除	免除				

## ■毎月の費用(学納金)の例

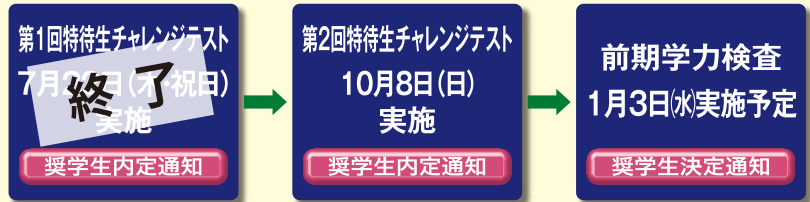
### ●学業奨学生S・Aの場合

授業料 33,000円 → 0円  
 施設管理費 3,000円 → 0円  
 実験実習費 500円 → 0円  
 PTA会費等 1,500円 → 1,500円

計 38,000円 → 1,500円(毎月の学納金)

### ●学業奨学生Bの場合

計 38,000円 → 18,000円(毎月の学納金)



## ホームページ毎日更新! 鵬翔中の“今”を伝えます。 — 鵬翔中の二学期(9月) —

# HOSHODIARY PRESS

第21回 鵬翔中学校文化発表会

【英語暗唱・弁論】  
J3B 工藤明奈 (加納小出身)

【HOSHODIARY CONCERT】  
作曲家・ピアニスト 加藤昌則さん

【個人発表】  
J2B 下津佐莉乃 (大淀小出身)

J2A 内之浦悠生 (大淀小出身)

「第21回 鵬翔中学校文化発表会」(9/5・8)が、「つかもう努力と全力の先にある宝物を」というテーマで開催されました。第1日目は、オルプライトホールにて、加藤昌則(作曲家・ピアニスト)さんをお招きし、「HOSHODIARY CONCERT」等が行われました。第2日目には、NIE活動や大淀川の水辺調査等の研究発表が行われました。

第21回 鵬翔中学校体育大会

9月21日(木)に、「ひなた木の花ドーム」で、第21回体育大会が行われました。たくさんの保護者の方々に来ていただきました。赤団・白団に分かれて、それぞれの夢に向かって必死に競い合いました。生徒みんなで作り上げる体育大会の演技、応援、徒走、リレー、どのシーンを見ても一生懸命に取り組む姿が立派でした。

大学生 Voice

第13期生 **市来 歓多**  
 (西池小学校出身)  
 宮崎大学 医学部 医学科

**のびのびと自分の可能性に挑戦できました**

私は、この鵬翔中学校中高一貫の受験を決断した小学校6年生の頃の自分を褒めたいと思います。鵬翔の温かい雰囲気の中、多くの先生方にお世話になりました。また、6年間共に切磋琢磨してきたクラスメイトを支えられました。感謝しています。

特に、先生方には、大学受験の際、くじけそうになった時も、的確に励ましていただきました。皆さんを支えられて、自由にのびのびと自分の可能性に挑戦できました。本当にありがとうございました。

J1(中学校1年生)の新入生御池宿泊研修からあつという間の6年間でした。ファミリーマッチ・朝課外・HOSHODIARYサポート・修学旅行(ホームステイ)・英語研修・硬式テニス部のすべてが、私の今の原動力です。大学でも、へこたれないで、真摯に学び、地域医療に寄り添う温かい医師を目指します。

大学生 Voice

第13期生 **吉田 彩乃**  
 (大淀小学校出身)  
 宮崎大学 医学部 医学科

**「ひたむきさ」と「素直さ」**

私は、バスケットボール部、そして、高校では、陸上部に所属しました。とにかく、部活動が楽しくて、みんなで励ましあって、練習を続けてきました。

勉強に部活動に忙しい6年間でしたが、確固たる方針というかモットーと云うか、自分なりの考えを礎に、この中高一貫6年間を頑張ってきました。それは、「いつの時代にも、輝いている人がいる」ということです。教頭先生の「『ひたむきさ』と『素直さ』を持ち続ける人は、十分に『輝ける人』になれる。」という言葉に信じています。この言葉は、これから歩いていく「医師」としての道のりの中でも、私への励ましの言葉として、これからも大切にしています。

後輩の皆さんも、どんどん自分を磨いて、輝いてください。そして、自分の意思を強く持って、鵬翔中学校で、あなたの夢をつかんでください。